



SDGs目標1~16を思い出そう!

- | | |
|---|--|
| <p>1 貧困をなくそう
あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ</p> | <p>2 飢餓をゼロに
飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する</p> |
| <p>3 すべての人に健康と福祉を
あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する</p> | <p>4 質の高い教育をみんなに
すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する</p> |
| <p>5 ジェンダー平等を実現しよう
ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る</p> | <p>6 安全な水とトイレを世界中に
すべての人々に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する</p> |
| <p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する</p> | <p>8 働きがいも 経済成長も
すべての人々のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワークを推進する</p> |
| <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう
レジリエントなインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、イノベーションの拡大を図る</p> | <p>10 人や国の不平等をなくそう
国内および国家間の不平等を是正する</p> |
| <p>11 住み続けられるまちづくりを
都市と人間の居住地を包摂的、安全、レジリエントかつ持続可能にする</p> | <p>12 つくる責任 つかう責任
持続可能な消費と生産のパターンを確保する</p> |
| <p>13 気候変動に具体的な対策を
気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る</p> | <p>14 海の豊かさを守ろう
海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する</p> |
| <p>15 陸の豊かさを守ろう
陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る</p> | <p>16 平和と公正をすべての人に
持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する</p> |

2030年まであと9年。わたしたちはどれだけ目標達成を実現できるでしょうか。それには一人ひとりの努力が欠かせません。わたしたちの将来が持続可能な社会であるように、幸せな毎日であるように、少し先の未来を想像して今やるべきことは何かを考えてみましょう。また、未来に生きる現代の子供たちにSDGsの大切さを受け継ぎ、明るい未来をみんなで目指しましょう!



学ぼう!SDGs

~みんなで考える世界の目標~

第19回 目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」



17 パートナーシップで目標を達成しよう
~持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する~
SDGsシリーズ最後の目標。これまで1~16の目標を一つずつ学んできましたが、それぞれの国が努力することはもちろん、先進国が発展途上国を支援したり、互いに助け合っていかなければ実現が難しい課題ばかりです。国同士だけでなく、自治体、団体、企業、個人など、さまざまな場面でより多くの人々が団結し、共に前へと進むパートナーシップを大切にするという内容が17番目、最後の目標です。

☆ここで少しSDGsについておさらい!「SDGs (エスディー・ジーズ) = Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」

17の目標、169のターゲット、244の指標からなる人類が初めて決めた共通の目標。地球上の「誰一人取り残さない」をキーワードに、2030年までの達成を目指しています。
・日本の世界ランキング (国連に加盟している193の国と地域)
2017年…11位 / 2018・2019年…15位 / 2020年…17位
・日本の最大の課題は…目標5・12・13・17
(女性国会議員の少なさ、男女の賃金格差、再生可能エネルギーの割合の低さ、所得格差、電気電子機器廃棄物、窒素や二酸化炭素排出量、炭素比率、水産資源の乱用、絶滅危惧種の保護、金融の透明性を明らかにした秘密度指数など)

JAようてい職員が考えるSDGs関連事業

JAようていの「パートナーシップで目標を達成しよう」

- ・各町村自治体とのイベント協力や行事参加による連携
- ・肥料・農薬メーカーや普及センターと連携した各種栽培試験の実施
- ・農政対策協議会の実施
- ・各行政 (農林水産省・普及センター・役場等) との連携

今後取り組むべき「パートナーシップで目標を達成しよう」

- ・漁協・森林組合・信用組合・生協との連携強化
- ・ファーマーズマーケット
- ・市町村等との連携による次世代につなぐ農業の実現に必要な設備等の導入
- ・准組合員や地域住民と連携した活動

参考: 「時間でよくわかるSDGsと協同組合」
【2021年最新】SDGs国別ランキングや日本の達成状況は? (https://naruhododsgs.jp/sdgsreport2021/)